

子どもが遊び、学生が学び、大人が味わう。 Makino MegRiaから始まる、高島×小浜の周遊旅へ

海・山・湖を舞台に、SUP・環境学習・サイクリング・文化探訪・釣り・魚加工を“選べる旅”としてつなぐ



森へ帰る | Makino MegRia



海で夢中になる | 小浜・矢代

「子どもが主役になれる。学生が“学びたい”を見つけられる。
そして家族みんなが、自分の好きな旅を選べる。」

滋賀県高島市マキノ町の一棟貸しログハウス「Makino MegRia」を旅のベースキャンプに、高島・小浜・若狭の自然、文化、食、アクティビティをつなぎます。特に大切にするのは、子どもや学生が“見て終わり”ではなく、自分で遊び、触れ、考え、体験の主人公になれること。一方で、シニア世代には歴史探訪や名水、箸づくり、海産物など、ゆっくり楽しめる選択肢を用意。家族や団体が別々の体験を選び、夕方にはMegRiaへ戻ってBBQを囲む、新しい周遊スタイルを目指します。

KIDS & STUDENTS

SUP・メガSUP・海洋ごみのアップサイクル。
自然の中で“遊び”が“学び”へ変わる。

FAMILY & GROUP

家族ごと、世代ごとに行き先を選択。夕方は
MegRiaへ戻り、同じテーブルを囲む。

SENIOR & CULTURE

寺院・名水・箸づくり・海の幸。海に入らなく
ても、若狭の奥深さをたっぷり楽しめる。

高島は若狭へ向かう湖と森の入口。小浜は高島へ向かう海と文化の入口。鯖街道を軸に、海だけではなく山・湖・里を巡る立体的な旅へ。

子どもが主役。海そのものが“教室”になる。

メガSUPで笑い、海洋ごみから学び、アップサイクルで形に残す。小浜・矢代の海でしかできない体験へ。



仲間と一緒に挑戦 | 7人乗りメガSUP



目の前が教材 | 透明度の高い矢代の海

小浜市矢代エリアで活動する合同会社のみちとの連携では、通常のSUP、メガSUP、SUPフィッシングに加え、海岸に漂着した海洋プラスチックを回収し、分別・粉碎・成形してキーホルダーなどへ生まれ変わらせるアップサイクル体験を組み込みます。遊んだ海のすぐそばで、海を守ることまで体験できることが大きな魅力です。



「楽しかった！」の次に、「なぜ？」が生まれる。

海洋ごみを自分の手で拾い、その素材が別の物へ変わる工程を見することで、子どもや学生は環境問題を“自分ごと”として感じられます。自由研究や探究学習のきっかけとしても相性がよく、体験を通じて好奇心が動く旅を目指します。

PLAY

海で遊ぶ

DISCOVER

海洋ごみを知る

MAKE

自分で形にする

REMEMBER

学びを持ち帰る

“遊びに来たら、学んで帰れた。”それを旅の価値に。

Makino MegRiaでは清掃やリネン業務を就労継続支援B型事業所に依頼。小浜では海洋ごみを資源へ変える。子ども・学生の体験を入口に、観光・環境・福祉がつながる地域循環も発信していきます。

海に入らない人も、旅の主役。食と歴史、そして“釣った後”まで。

シニア世代にはゆっくり深く。釣り好きには本格的に。世代が違って、同じ旅の中で楽しめる設計へ。



遊幸丸 | 本格船釣り



福井うろこ屋 | 魚を預ける



真空パック | 旅を続ける

SUPフィッシング、本格船釣り、あるいは海には入らない旅。選択肢を広げることで、家族の中の“好き”を尊重します。釣れた魚は美浜町の福井うろこ屋へ。うろこ取り・内臓処理・三枚おろし、急速冷凍、真空パック、条件に応じた配送までつなぎ、魚を持ったまま観光する負担を減らします。

シニア世代には、“ゆっくり・美味しく・歴史深く”。

明通寺などの寺院、鵜の瀬と「お水送り」にまつわる文化、若狭町方面の瓜割の滝、若狭塗箸や箸づくり、そして小浜の海産物。海に入らなくても、若狭には五感で楽しめる魅力がたくさんあります。体力や興味に合わせて、短い散策、ものづくり、食事、歴史探訪を組み合わせれば、祖父母・親・子どもの三世代旅行にも無理なく対応できます。

HISTORY

寺院・鵜の瀬・お水送り。若狭の歴史と祈りに触れる。

CRAFT

若狭塗箸や箸づくり。手を動かし、旅の思い出を形に。

GOURMET

海産物や地域の味。移動を詰め込まず、食を主役にする時間も。

WATER & NATURE

瓜割の滝など、名水や自然を静かに楽しむ探訪へ。

家族全員が同じアクティビティをしなくていい。

子どもは海へ、学生は学びへ、釣り好きは沖へ、シニア世代は文化と食へ。夕方、同じ宿で一日の話を交換する。

海だけじゃない。湖を走り、森を抜け、鯖街道で小浜へ。

電動アシスト自転車で、マキノの自然・ビワイチ前後泊・鯖街道サイクリングまで。山と道も“旅の遊び場”に。

Makino MegRiaから広がる3つのサイクリング

FAMILY RIDE



マキノゆったりポタリング

メタセコイア並木・湖畔・カフェなどを
電動アシストで無理なく巡る。

家族・初心者向け

BIWAICHI STAY



ビワイチ前後泊・北湖体験

約200kmの一周や北湖区間へ向かう人の
前泊・後泊・休憩拠点として活用。

経験者・サイクリスト向け

SABA KAIDO



小浜へつながる鯖街道ライド

海と湖を結ぶ歴史街道を自転車で体感。
中長距離は事前相談・安全設計を前提に。

中級～上級者向け

SUP・カヌー・観光・釣りと分かれて行動し、夕方はログハウスへ。団体旅行の選択肢を増やします。

Makino MegRiaでは電動アシスト自転車の導入を進め、サイクリングを周遊の新しい柱にします。メタセコイア並木や湖畔をゆったり巡る家族向けのポタリング、ビワイチを楽しむ方の前後泊、さらに経験者には鯖街道をたどる小浜方面へのライド。海へ向かうだけでなく、湖・森・山・街道を自分の力で移動すること自体が体験になる旅を目指します。

2泊3日モデル | “世代別に楽しみ、夕方にMegRiaで合流”

DAY 1 | 高島・マキノ

関西から高島へ。
湖畔・メタセコイア並木・サイクリング。
夕方はMegRiaでBBQ。

DAY 2 | 小浜・矢代

子ども・学生 = SUP / 海洋アップサイクル
シニア = 文化・箸づくり・海産物
釣り好き = SUPフィッシング / 遊幸丸

DAY 3 | 好きな旅をもう一度

もう一度海へ、文化へ、湖へ。
釣った魚はうろこ屋から配送。
荷物も気持ちも軽くして帰路へ。

宿を売るのではなく、宿から広がる“時間”を売る。
子どもが遊び、学生が学び、シニアが味わい、家族が最後に同じ
場所へ帰る。
Makino MegRiaを中心に、海・山・湖・文化・食を一本の旅に編
集します。

本件に関するお問い合わせ

Makino MegRia
周遊滞在プロジェクト
代表 溝口
TEL 090-3296-1188
MAIL shin8special1126@gmail.com